

認知症かな？ と思ったら早 めにご相談を

認知症は記憶力や判断力などが低下する脳の病気です。完治が難しい病気とされていますが、早期に発見して早めに対応すれば、進行を遅らせることができる場合もあります。

町は認知症の方に早期に関わる認知症初期集中支援チームを設置しています。「認知症かもしれないけれどどうしたらよいかわからない」、「家族が認知症で対応に困っている」といった場合には、地域包括支援センターに相談してください。

認知症初期集中支援 チームとは

認知症やその疑いがある方のところへ医療・介護の専門職が訪問し、病院受診や介護保険サービスにつなげる支援を行ないます。

支援対象者は、40歳以上の認知症やその疑いがある方で、認知症の診断を受けていない方、介護保険サービスを受けていない方、サービスを受けているが対応に苦慮している方です。

問い合わせ

保健福祉総合センター内
東庄町地域包括支援センター
☎80-3155



ウイルス対策で念入りな手洗いに励み、清潔な手を保つ一方、手荒れに悩む人が増えています。正しい手洗いとケアをすることで、手荒れを防ぎましょう。

手荒れの原因は、空気の乾燥や気温の低下、水仕事や手洗いの回数の多さと、洗剤力の高い殺菌剤入りのせっけんの使用で、必要な皮脂まで取りすぎてしまう



国保東庄病院
さなえ
としみつ 年光 早苗 看護師

手荒れを防止するためには

ことにあります。健康で滑らかな皮膚表面の角質層には、雑菌の侵入を防ぐ役割があります。しかし一度手が荒れてしまうと、ひび割れた角質層のすき間から雑菌が入りやすくなります。

手洗いのポイント

- ・ぬるま湯で洗い、こすりすぎないようにしましょう。高温のお湯は皮脂を奪い過ぎてしまうので、

- 乾燥を招きます。
 - ・手を洗ったあとは、水分をよくふき取りましょう。ぬれた手をそのままにすると、乾燥の原因になります。清潔になった手を保つため、髪や服で手をふかず、吸水性のよいハンドタオルでしっかり水気をふきましょ。ハンドタオルはハンカチよりも吸水性がよいため、オススメです。
 - ・乾燥を招きます。冷たい水は手の血行を悪くし、熱いお湯は皮脂を奪ってしまいます。
 - ・食器を洗うときは、水を張った洗い桶に洗剤を入れ、食器を浸けてから洗いましょ。手指への悪影響は少なくなります。
 - ・手がぬれたときは、その都度優しくふき取りましょ。
 - ・ハンドクリームを使用し、こまめに保湿ましょ。
 - ・手荒れのひどい方は、早めに専門医への受診をお勧めましょ。
- 日ごろの習慣から
手荒れ予防の対策を**
- ・水仕事るときはゴム手袋を使用し、手をガードましょ。手荒れがひどい方は、ゴム手袋の下に綿の手袋をましょ。
 - ・手洗いや水仕事はぬるま
- 問い合わせ**
東庄病院 ☎80-1177



内科	月～金曜日の午前および第1・第3土曜日の午前 (受付時間は午前11時まで)
整形外科	火曜日の午前 月・木曜日の午後 (予約制)

※救急患者については、休診日および時間外でも24時間体制で診療ましょので、電話連絡のうえ来院してください ☎86-1177